



電車どおり

令和2年5月25日発行 第177号

函館中央病院

発行責任者 本橋 雅壽



総合周産期母子医療センター、北海道がん診療連携指定病院、北海道小児地域医療センター、日本医療機能評価機構認定施設

基本方針

- 道南の基幹病院として急性期医療に取り組みます。
- 断らない救急医療を実践し、住民の信頼と期待に応えます。
- 総合周産期母子医療センター及び北海道がん診療連携指定病院として高度で専門的な医療を提供します。
- 「患者さまの権利」を尊重し、安心して安全なチーム医療を実践します。
- 医療環境の発展と充実のため、地域の行政・医療機関との連携を強化します。
- ワークライフバランスに配慮した職場環境づくりと人材育成に力を入れます。

血管連続撮影装置更新

道南では当院のみのシステム導入

～4月1日稼働開始 患者さまの身体的負担を軽減～

2020年4月1日より血管連続撮影装置 PHILIPS 社製 Azurion7 が稼働しています。近頃、世界で猛威を振っている新型コロナウイルスの影響で、装置の日本への輸送が約2週間遅れるトラブルもありましたが、無事当初の予定通り稼働を迎えることができました。

血管連続撮影装置は心臓の血管（冠動脈）や脳血管、足の血管等の動脈に造影剤を注入して血管の走行を撮影する装置です。様々な角度からリアルタイムに画像を見て検査や治療を進めることができます。

Azurion7は、PHILIPS社の最新機種でX線を発生させる管球とそれを受信する12インチのフラットディテクタの対を2セット搭載したパイプレンシステムです。このAzurion7が導入されている病院は道南では当院のみとなります。

以前のシングルプレーンの装置（X線管球とフラットディテクタが1セット）と比較した特徴として、2方向から同時に撮影できることによる被ばくの低減、造影剤使用量の低減、検査時間の短縮等が挙げられ、患者様の身体的負担を軽減することができます。また、ClarityIQと呼ばれる独自のソフトウェアを搭載しており、高画質を保ちながら最大約50%の被ばく低減が可能となっています。さらに、検査や治療に役立つ機能を多数搭載しています。

以前にも増して、安全で的確な治療を行うことができるので、患者さまには安心して検査を受けていただけたらと考えています。



診療放射線科主任技師 山内 孝輔



中央・病院前

今年は、お花見をすることなく気がつけば道路に桜がチラリ…。

先日テレビを観ていると「夏の甲子園」の中止が発表されていました。夏の風物詩とも言われている甲子園が中止となったのは戦後初の出来事だそうです。私自身も汗や泥にまみれ無我夢中で白球を追いかけていた元高校球児の1人です。夏といえば甲子園と考える私にとっては少し残念な気持ちがあります。しかし、このような状況の中でも甲子園の開催を信じ続けている高校球児の姿にはグッと来るものがありました。

私自身、今出来ることや今しか出来ないことに真剣に取り組もうと改めて思いました。



新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対する当院の対応

～当院の外来診療はどの診療科においても通常通り受診可能～

新型コロナウイルス感染症に関するご相談について

新型コロナウイルス感染症に関する一般的なお問い合せ（受診に関するご相談、本疾病の症状についてなど）や、感染を疑われる場合は、「各都道府県における帰国者・接触者相談センター紹介（厚生労働省）」または「帰国者・接触者相談センター（北海道）」へご連絡いただきますよう、宜しくお願い致します。

【新型コロナウイルスに関する一般相談】

- ◆厚生労働省電話相談窓口 0120-565653（フリーダイヤル）
9時～21時（土日祝も含む）
- ◆市立函館保健所 0138-32-1547
平日：8時45分～20時00分
土曜：8時45分～17時30分

【新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる方について】

- ◆市立函館保健所 0138-32-1547
平日：8時45分～20時00分
土曜：8時45分～17時30分

出入り口の制限について

来院者の出入り口を原則として正面玄関のみとし、東棟（丸井今井側、駐車場側）出入口を閉鎖しております。

ご不便をおかけいたしますが、正面玄関からの出入りにご協力をお願いいたします。

外来受診について

外来診療はどの診療科においても制限はしておりません。通常通り受診いただけます。

なお、受診時に37.5℃以上の発熱、呼吸器症状（咳、痰、鼻汁）がある場合は必ず1階総合案内へお伝えください。

※15歳未満のお子様については、発熱等の症状がある場合でも通常通り小児科外来を受診してください。

入院患者さまとの面会について

原則、病棟・1階ロビーを含めて院内での面会は全面禁止です。ただし、医師からの説明、病状等によりご面会が必要な場合は事前に確認事項がございますので1階総合案内までお越し下さい。

- ①面会の許可があるか、確認させていただきます。
- ②正面玄関横の総合案内にて面会申込書（面会先、面会者、面会目的等）を記載して頂き、面会許可証を受け取って下さい。（申込書は面会者お一人につき一枚記載して頂きます）
- ③手指消毒を実施し、マスク（各自でご準備下さい）を着用の上、面会先のナースステーションへお声がけください。
- ④面会終了後は速かに正面玄関横の総合案内へ面会許可証をご返却願います。

ご面会ご希望の方は、病院職員の指示に従ってのご面会となります。

また、面会者が発熱や体調不良がある場合にはお断りさせていただきます。なお、入院患者さまへの荷物の受け渡しについても、原則は手順通りとなります。

里帰り出産をご希望される患者さまへ

当院での里帰り出産をご希望される患者さまは以下の点をご留意いただいた上で、受診していただけます。

- ・当院を受診される2週間前までには里帰りしてください。
- ・受診予約日を34週までとし、下記のいずれかの方法にてご予約をしてください。

- ・当院ホームページ申込フォーム
【<http://www/chubyou.com/satogaeri>】
- ・地域医療連携室へご連絡【直通 TEL：0138-55-3421】

里帰り後は、2週間自宅にて健康観察を行っていただき、発熱や咳などの風邪症状がないことを確認してから受診してください。その間に腹痛、性器出血などの症状がある場合は当院産婦人科外来へご連絡ください。【代表 TEL：0138-52-1231】

※里帰り後に発熱等の症状が出た場合は当院へご連絡をいただくと共に、保健所の指示に従っていただく場合がございます。

当院で開催しているイベントについて

当面の間、当院で開催するイベントは定期・不定期を問わず、延期ならびに中止と致します。

【注意】

当記事は令和2年5月25日現在の内容となります。今後は状況に応じて都度対応が変更となる場合がございますので予めご理解いただけますようお願い申し上げます。

祝 函館中央病院開院90周年

～昭和5年（1930）6月開設から90年～

当院は1930年（昭和5年）6月の開設から今年で90周年の節目の年を迎えます。

90年という歳月を重ねることができたのも地域の皆さまのご支援の賜物と感謝いたしております。本来ならば例年同様6月の第一週を開院記念週間と題して市民公開講座や



【開院当初】

パネル展示などの各種

イベントを行いたいところですが、今年は新型コロナウイルスの影響を考え、全てのイベントを中止とさせていただきます。新型コロナウイルスの早期収束を願いつつ、これからも地域の皆さまに信頼され、選ばれる病院を目指して参りますので引き続きのご支援のほど、宜しくお願い致します。

今月の笑顔

こんにちは！医事課の松井幸大と申します。

4月1日から新卒で当院に入職しました。

現在は新患受付窓口で患者さまの対応を

させていただいております。覚える事が

たくさんあり大変ですが、笑顔を忘れずに



医事課新患・会計係

窓口業務にあたっております。また、私は高校時代野球部に所属していたこともあり、当院の野球部に入部しました。今年は新型コロナウイルスの影響で野球はできませんが少しでも早い収束を願い、来年こそは大好きな野球ができるように願っております。

【患者さまの権利】

- ・安全で良質の医療を平等に受ける権利
- ・自らが受けている医療について、十分な説明を受け、知る権利
- ・セカンドオピニオンを求める権利
- ・自らが受ける医療に参加し自己決定する権利
- ・個人のプライバシーが守られる権利
- ・個人として常にその人格、価値観が尊重される権利

【患者さまの義務】

- ・自らの健康状態を医療者にできるだけ正確に知らせる義務
- ・医療者の説明や自らの疾病状態の理解に務める義務
- ・病院の規則や医療者の指示に従い、医療に参加・協力する義務
- ・他の患者さまの治療や医療者の業務に支障をきたさない義務
- ・受けた診療に対し、医療費を支払う義務



セカンドオピニオンのご相談は・・・

総合医療支援センター（中央棟1階）へ
お気軽にご相談下さい。

『電車どおり』では、皆さまのお役に立ちそうな情報をどんどん掲載していく予定です。記事に対するご要望などがございましたら、広報誌担当事務局までお問い合わせ下さい。 連絡先：TEL 0138-52-1231（内線2529）

次号発行予定は6月25日です。お楽しみに！！